

昨日、県の県民の学び支援課より、視察がありました。
 「普段の保育が、保護者によく伝わるように、また、こういう狙いを持って保育していることを、お伝えしていただきます。」とのことで、お便りを作ることとしました。

まずは、タイトルにもある「10の姿」ですが、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿が10あります。

- | | | | |
|-------------------------|--------------|------------------|-----------------|
| 1, 健康な心と体 | 2, 自立心 | 3, 協同性 | 4, 道徳性・模範意識の芽生え |
| 5, 社会生活との関わり | 6, 思考力の芽生え | 7, 自然とのかかわり・生命尊重 | |
| 8, 数量や図形・標識や文字などへの関心・感覚 | 9, 言葉による伝え合い | | |
| 10, 豊かな感性と表現 | | | |

園生活の中で、友達と関わり、いろいろ体験する中で、身につけていきたい項目です。

昨日の視察の際、折り紙で栗を作りました。制作途中で、園長が本物の栗を(いがごと)持ってきてくれました。とても楽しかったようで、今朝も、「栗、作っていい？」と朝の預かりの子が、折り紙で栗を作り始めました。朝の預かりが終わっても、その活動が続き、さらに「木を作ってもいいよ」と樹先生が色画用紙を用意しました。



昨日の栗 (の制作)、
楽しかったなあ～

栗の葉っぱってこんな
形かな？



栗を見ながら…

栗、昨日より茶色になった。つるつるして
気持ちいいんだよ。上は少し割れてる。



栗が、いがに入ってるところ
があるよ。チクチクするよ。

葉っぱが落ちてるところ。(枝から離れた
ところにも貼っていました)
とげがあるんだよ。(いがのこと事)



こんなところが育っているかな… **自然との関わり・豊かな感性と表現**
 本物の栗、いが、枝を見ることで、興味が倍増しました。中の栗は何色だろうと開けて見た時は、みんなの顔がキラキラしてました。折り紙の折り方を覚えていて、一人でできる子、教えてもらいながらやる子、本物と見比べて見ている子、折り紙や色画用紙で、どう表現したらいいか、自分なりに考えて、活動していました。